

目標達成計画

作成日：平成 28年 5月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	今後も、地域の方々の協力のもと、地域における社会資源の一つとしての積極的な活動の継続に大いに期待します。	地域密着型の施設として地域交流の拠点となるように活動する。	運営推進会議に地域の幼稚園などの方を呼び交流のきっかけをつくる。 キャラバンメイトの活動を通じ、地域の方への認知症の啓発を続ける。	10ヶ月
2	9	契約時や入居後に良く受ける質問などの項目を集め、「Q&A集」を作成する。	全職員が同じように利用者・家族様・来訪者へ対応できるようにする。	「Q&A集」を作成し、合同勉強会で全員に配布し、読み合わせを行う。	6ヶ月
3	49	個々の希望に応じての外出介助などが少ない。	全体での外出レクや個別での外出レクなどが少ない。	個々の思いをくみ取り、時候に合わせて「外出レク」や「室内でのレク」の充実を図る。 ※DSフロアでの「交流会」「カラオケ大会」など	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。